

KANKORE LOGBOOK



S E C O N D

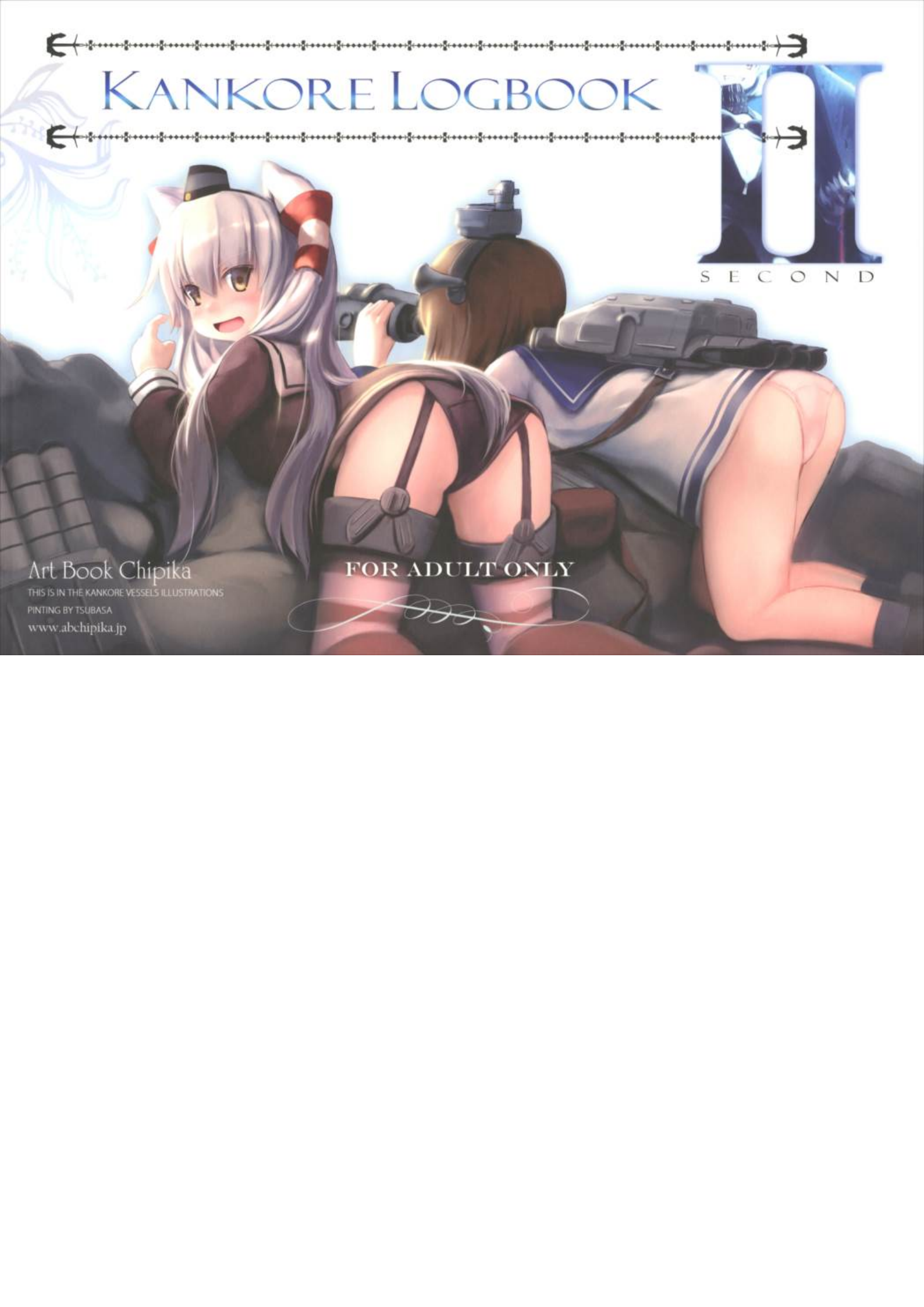
Art Book Chipika

THIS IS IN THE KANKORE VESSELS ILLUSTRATIONS

PICTING BY TSUBASA

www.abchipika.jp

FOR ADULT ONLY



KANKORE LOGBOOK





●春雨の太もも
春雨「提督、いらしてたのですね」
提督「実によい…」





●ソファで寝転がり

提督「…春雨、そんな格好してどうした」

春雨「ny! て、提督! いえ、なんだか楽しくなっちゃって…」

春雨 HARUSAME



鈴谷 SUZUYA



●鈴谷、大破！
鈴谷「あー、無いわあー」



熊野 KUMANO

●熊野に何かご用？

つい最近まで桜で眩しかったここ鎮守府もすっかり緑の広葉樹となり、ようやく新年度として新たに空気を入れ替え動き出していた。

提督は重要な報告書を纏めあとは簡単な雑務を秘書艦に任せると執務室を後にした。折角の天気だ、解放感から新しい空気と日の光を全身に浴びたいと思い行舎を出る。

提督「鎮守府の庭も中々に居心地がいいな。
こう毎日資材の確保に出撃作戦、指揮に色々大変だと尚更だ」

提督は鎮守府東側に広がる広い庭を散歩していた。
すると同じく中庭を歩く誰かを見つけた。

提督「おや？ あれは熊野じゃないか」

ひとつ挨拶してやろうと近づくとひとつ真実気がついた。

提督「・・・！？」

気配を感じたのかくりと腰から上を提督に向ける。

熊野「あら提督、熊野に何かご用？」

提督は思った「あいつ、まさか気づいていないのでは…」

熊野「どうなさいましたの、提督？」

提督「その、あれだ。貴公の庭が乱れておるぞ……。」

熊野は自分姿に気がつきこんな格好で歩いてたかと思うと、
一気に恥ずかしさが込み上げ顔を交満したかのように赤らめた。





雷 IKADUCHI



●雷から司令官へ

雷「司令官その…手作りだから美味しくないかもしれないけど……
これ、う、受け取ってくれないかしら！」



雷 IKADUCHI

●浴衣姿の雷ちゃん

髪飾りにはナナカマドをイメージ。
この花言葉には「安全」が含まれているのですが、
これには雷の神様がかわっているとか。

この雷の神様、洪水にめっぽう弱くて流されている時に
ナナカマドの木につかまって助かったとか。
そこでスウェーデンの人々は航海の安全を祈願して、
造船時にはこのナナカマドの木を添えたりする風習があるそうです。

大雨の日にはお外ではしゃぎ回るおちゃめな神様なのかな？





Верный

カキコリログブック / 艦隊Collection / 艦隊Collection



ヴェールヌイ Верный

●戦闘より辯達し装備を下ろし

イラストは大型タペストリーとしてデザインしています。
ほぼ等身ぐらいあるので見たえはあるかも……。



●夏が来る

吹雪「乗りまーっす！ 乗りまーっす！」
深雪「白雪、初雪バス来たぜ〜！」

ヴェールヌイ Верный



●お尻からでもわかる
それが漣の魅力！
漣「ご主人様、椅子に乗ると、ぶっとびますよ♪」
提督「ばっちこい！！」* .◇×'ω')◇.*



●夏が来る

吹雪「乗りまーっす！ 乗りまーっす！！」
深雪「白雪、初雪バス来たぜ〜！」

吹雪型 FUBUKI CLASS



天津風 AMATSUKAZE

雪風 YUKIKAZE

●北大観測者

天津風「あら、あなたちょっと来なさい。面白いのが見れるわ」
提督「(w)oOおっ、桃が二つ。」「どうした？」
天津風「いまだ丹さんと北上さんが一船即見状態よ」
提督「珍しいな術があっ」
(提督の記憶はここで途切れている。。。)

気が付くと三人は睡るみすべて割がされ、星あかりに輝く夜空の下で俺たちは



●白露改、中破

白露「うわー、んもう！ 夜戦で一気に仕留めるわ！」

白露改 SHIRATSUYU-KAI

弥生 YAYOI



●入粟したての弥生
弥生「……ん、えっと……//」



●巻雲の外板確認

巻雲「司令官様、あの、、、じーっと見つめられても……うう、恥ずかしいよぉ〜!!!」

巻雲 MAKIGUMO



妖怪猫吊るし CAT HANGER 通称 初代エラー娘

●締め出され
提督「……ふ、あれ。入れない。。。(『月刊』)」



Z1 LEBERECHT MAASS

●レーベ着任

レーベ「提督、ただ今着任しました！」

「この海は荒れててちょっと凌波性が気になるけど、がんばります！」





大鳳改 TAIHOU-KAI



●がんばる大鳳さん
夏コミ8.6の新刊「大鳳艦隊海戦記（序章戦記-天津風を救出せよ）」にて
頑張っていました。

レ級 LE CLASS





ヲ級 WO CLASS



北方棲姫 HOPPŌU-SEIKI



春雨 HARUSAME

Guest

いにゅっち様 (<http://www.pixiv.net/member.php?id=915777>)



 Guest 草場 様 (<http://xaver.sarashi.com/>)

浜風 HAMAKAZE



雑記



Verschiedene
Illustration



ここからは艦娘に関するイラストだ
ったりそれっぽかったりなイラストを
色々と纏めてみました。
いわゆるオマケですね。



▲艦娘まりんふえすた 2014/03/30開催済み
 当日の即売会カタログの表紙として起用されたイラスト。
 会場が愛知県だったので、名前が愛知県にまつわる艦娘を
 この時採用していたがその詳細は以下の通り。。。

- 雷 = 私が描きたかった
- 伊勢 = 伊勢湾からきてます。装備は名古屋でことで甲冑です。
- 瑞鳳 = 瑞鳳小学校から。
- 金剛 = 見た目とのバランスで起用しました。



▲艦娘まりんふえすた改 2014/08/31開催済み
 次期即売会の募集チラシとして起用されたイラスト。
 愛知県と言えど昔から続いている航空産業の要所のひとつであるため、
 空母が多めで描き下ろしました。





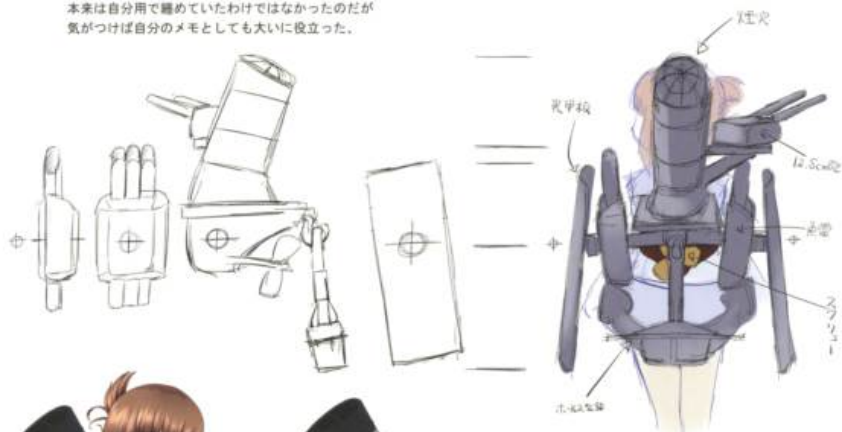
▲某ジャケットのアレ
 描いていた当初は曲を懐かしく聴きながら
 思いっきり描きなぐったものですが、
 ツイッターでは思わぬ反響を得ました。



22号対水上電探



本来は自分で纏めていたわけではなかったのだが
気がつけば自分のメモとしても大いに役立った。



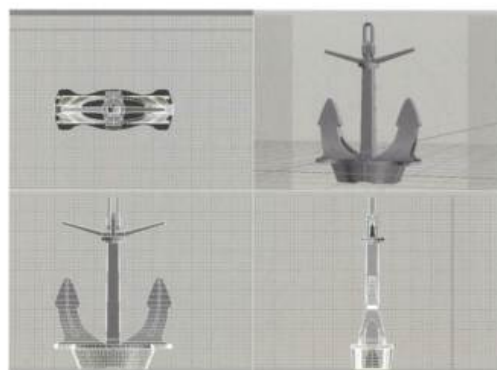
▲とある合同誌のラフ案の中の一つだった集合絵。



ホルスのホルス型



▲雷ちゃんがこれを片手でブン回していると思うと
主砲より束の間の怖いわけです。。



▲ホルス型錨

旧大日本帝国海軍でよく見られたホルス型の柄付き錨。この形状は見かけによっ
て形が変化し出番も多いと思ってモデリングをはじめた。なお目分量で再現したた
め決して正確な造形はしていない。





軽空母龍嬢 RYUJO

支援艦隊旗艦鈴谷から見る軽空母龍嬢。その後ろには左に航空母艦蒼龍、右に重巡洋艦高雄が見える。

▲某ジャケットのアレ

描いていた当初は曲を懐かしく聴きながら思いつきで描きなぐったのですが、思わぬ好評を得てしまいました。
艦隊の編成は艦これ（角川書店）のゲーム中で当時イベント海域での編成を再現した。





重巡洋艦鳥海 CHOUKAI

米艦載機の爆雷により500ポンド爆弾が機関室に命中、激しい火災を生じ大破した。
鳥海の乗組員は駆逐艦藤波に移乗、鳥海は藤波により魚雷処分される。



駆逐艦雪風 YUKIKAZE

この頃の駆逐艦は十分な凌波性能を有していた。



時報



▲時雨煮





Guest

この本にはいつもお世話になっているゲスト様にお声をかけたところ、この本の為に描いて頂きました。ありがとうございます！



いにゅっち様

<http://www.pixiv.net/member.php?id=915777>

まずはいにゅっち様のイラストですが、ひときお目立つエロスが本誌を一気にパンツ本という趣旨を忘れさせてくれます。すごいですね！
ともあれ本誌のコンセプトは伝えており、イラストの受領時のチェックにこの点を指摘しようと思いましたが、申し訳程度にしっかりとぼんつが存在を主張していたのでさすがでした。



草葉様

<http://xavers.sarashi.com>

続いて草葉様のイラスト。高画質です！ タイフの表現がすごいですね。見ているだけでも触り心地よさそう！ 料理好き
さてこのイラスト、よく見ると旧式のブラウン管テレビの映し出し表現ですが、これがまた中々に結構凝っています。でも、よくその画面の中を観察してみると。。。

あとにかくもの

タータンチェック柄について著者上月さつき様による著書「制服嗜好」の無料公開されておりましたタータンチェックを引用しております。（発行 株式会社イースト・プレス）

引用先
スカート「P18」、ページ背景「P14、P21、P23、裏表紙」

上月さつき <http://satsuki.sk/>
マトグロソフ http://matogrosso.jp/seifuku_shikou/seifuku-shikou-01.html



皆様こんにちはツバサです。
今回の本は6年ぶりに横長の本をつくってみました！
横はいいすねえ〜。何が良いかってイラストは横長に描く事が多いので、縦長の本ではイラストの配置や構成が難しいですからね。それにページを開くと視界いっぱいワイドに広がる空間は見ていて迫力も感じると思います。
しかし、私の本は発行する度にサイズや紙質、仕様などが変わってしまっているので、コレクターの方には保管の難しさに申し訳なさを頂きつつまた変えました。

さて、今回の本は概これログブック（コミケ85発行）から丸一年越しの第二弾。元々、この本の構想には去年からあり「パンツ本にしよう！」と思いイラストを描き溜めて行きました。

仕上がりしてみると思ったよりその要素が少なくもっとなあっても良かったなあ〜、などと今更ながら思うわけでもあるのです。

本誌にはそれ以外にも既存やらボツ絵やらも収録していますので、じっくりと見て頂ければと思います。

Thank you for seen
2014.12.30 翼

KANKORE LOGBOOK

II

SECOND

サークル	Art Book Chipika
絵・著者	ツバサ (ABChipika)
印刷製本	株式会社グラフィック
発行日	2014年12月30日
URL	www.abchipika.jp
Twitter	winglet283
pixiv	id=29077
e-mail	chipikal3@hotmail.com





KANKORE LOGBOOK II